

☆守山野洲少年センターの活動

○一斉立入調査の実施

「滋賀県子ども・若者育成支援推進強調月間」に合わせて10月・11月の2か月間にわたり、図書・DVD・ゲームソフト・エアガン・刃物類の取扱店、図書等を閲覧や視聴することのできる店、カラオケ店に青少年育成条例の趣旨の普及・啓発および条例遵守の確認のため、守山・野洲市内の登録店93店舗を対象に一斉立入調査を実施しました。

また携帯電話取扱店については、購入時にはフィルタリングの設定や利用上の注意点などを伝えるようお願いをしました。

○啓発物の配布

強調月間のメッセージを入れたティッシュや啓発品を、公民館やコミュニティセンターなどの公共施設に配置し、広く市民への啓発をしました。

○公用車による啓発活動

強調月間に合わせたメッセージを流しながら午前・午後と公用車で回り、管内で広報活動を実施しました。

☆守山野洲少年補導(委)員会の活動

○管内研修会

11月2日(土)野洲市総合防災センターにおいて開催しました。滋賀県警察、大津・米原少年サポートセンターの寺元敏子様をお迎えし「効果的な非行防止活動」について講演をしていただきました。少年の立ち直り支援としての少年サポートセンターの取り組みや、薬物犯罪の実態についてお話をいただきました。また、守山野洲少年補導(委)員会がおこなっている薬物乱用防止教室について、子ども達に伝えたいこと等について助言をいただきました。今後の活動に生かしていきたいと思います。

○啓発活動

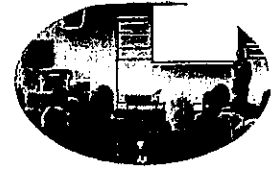
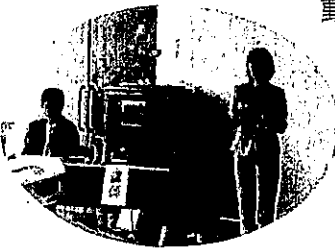
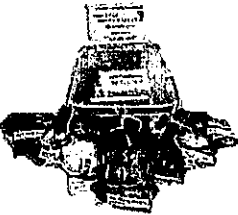
各地区のコンビニエンスストア等に強調月間のメッセージを入れた啓発品を配布しました。

○街頭補導巡回活動

地区外街頭補導巡回活動を実施し、普段少年補導(委)員が巡回をしている担当地区ではなく、他の地区に出かけ巡回活動を実施しました。

守山野洲少年センター 『あすくる守山野洲』
〒524-0021 守山市吉身三丁目11番43号 守山市商工会館3階
TEL:077-583-7474・077-570-7557 FAX:077-581-1419
<http://www.usennet.ne.jp/~syonen-c/>

月曜～金曜(土日祝・年末年始は休業)
8時30分～17時15分 秘密厳守・
相談無料
臨床心理士のカウンセリングは 要予約
(月・火・木) まずはお電話ください



小 学 校

少年センターだより

守山野洲少年センター

『あすくる守山野洲』

相談は ☎ 583-7474 まで

<http://www.usennet.ne.jp/~syonen-c/>

お金って大切なものですね。

昨年^{さくねんまつ}末^{ねんし}から年始^{としだま}にかけてプレゼントやお年玉^{としだま}など^{ひと}をもらった人^{ひと}もいると
思います。子どもにとっては楽しい時期^{とき}です。



まえから欲^ほしかったものを手^てに入れた人^{ひと}もいると^{おも}います。また、これ^{これ}から^{から}のためにお年玉^{としだま}を銀行^{ぎんこう}等に預^{あず}けた人^{ひと}もいること^{こと}と思います。

みなさんにプレゼントやお年玉^{としだま}を渡^{わた}すために準備^{じゅんび}をしてくださったこと^{こと}に感謝^{かんしゃ}の気持ち^{きもち}をもってほしいと^{おも}います。多く^{おおく}の方^{かた}がどのプレゼント

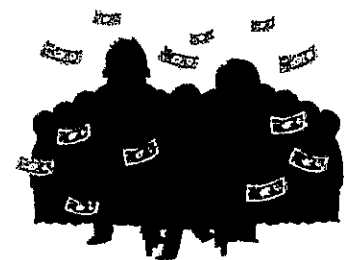
にも材料^{ざいりょう}の準備^{じゅんび}、作成^{さくせい}、運送^{うんそう}、販売^{はんばい}など^{なか}に関わって^{かか}います。

大人^{おとな}の人は、しごと(労働^{ろうどう})をしてお給料^{きやうりやう}(お金^{かね})を手^てにして生活^{せいかつ}をしています。子ども^{こども}たち^{たち}へのお年玉^{としだま}もそのなかから渡^{わた}されています。

お金^{かね}はいろいろなものを手^てに入れるために必要^{ひつよう}なものです。でもそのお金^{かね}を手^てに入れることは簡単^{かんたん}なことではありません。本^{ほん}当^{とう}に働^{はたら}いてみないとお金^{かね}を手^てに入れる大変^{たいへん}さはわかんないと思^{おも}います。みなさんは「お金^{かね}の大切^{たいせつ}さ」をこれから学^{まな}んでほしいと思^{おも}います。

ぜったい 絶対^{ぜったい}ダメ 「犯罪^{はんざい}」 闇^{やみ}バイト・万引^{まんび}き

最近^{さいきん}テレビなどでよく聞^きく言葉^{ことば}に「闇^{やみ}バイト」というものがあります。闇^{やみ}バイトとは、多く^{おおく}のお金^{かね}を手^てに入れる約束^{やくそく}で犯罪^{はんざい}をするアルバイト^{アルバイト}のことです。「かんたんに」「少ない時間^{じかん}で」「多く^{おおく}のお金^{かね}」などのことばにだまされて、犯罪^{はんざい}にまきこまれてしまうことのないよう^{よう}に気^きをつけましょ。犯罪^{はんざい}にまきこまれることを防止^{ぼうし}をするためにもスマートフォン^{スマートフォン}のあつかい方^{かた}も保護者^{ほごしや}の方^{かた}と話し合^{はな}いましょう。



「万引^{まんび}き」も犯罪^{はんざい}です。一つ^{ひとつ}の商品^{しょうひん}や製品^{せいひん}は多く^{おおく}の人^{ひと}が一生懸命^{いっしょうけんめい}にしごとをして完成^{かんせい}しま



す。商品^{しょうひん}をつくる人^{ひと}たちや運送^{うんそう}・販売^{はんばい}する人^{ひと}たちは、正^{ただ}しく買^かってもらって仕事^{しごと}のお金^{かね}を手^てに入れます。家族^{かぞく}や自分^{じぶん}のため一生懸命^{いっしょうけんめい}に働^{はたら}く人^{ひと}のこと^{こと}を考^{かんが}えてみてください。万引^{まんび}きは犯罪^{はんざい}です。

何^{なに}より「犯罪^{はんざい}に手^てをかさない」ことが、自分^{じぶん}のこれから^{これから}の人生^{じんせい}を大切^{たいせつ}にし、みんなが生きやすい社会^{しゃかい}をつくること^{こと}になります。

お金^{かね}は大切なもの^{もの}です。自分^{じぶん}にとってよりよい方法^{ほうほう}を保護者^{ほごしや}の方^{かた}と相談^{そうだん}しましょう。

自分の命は自分で守る!! 交通事故にあわないために

去年は交通事故で2,678人が亡くなる。

2023年(1月~12月)に全国では交通事故で2,678人の方が亡くなりました。

前年(2022年)より2.6%の増加となっています。

前年より死者数が増えるのは平成27年以来8年ぶりです。

滋賀県では去年43人の方が交通事故で亡くなっています。(前年より5名増加)

上のデータは警察庁・滋賀県警察発表値より

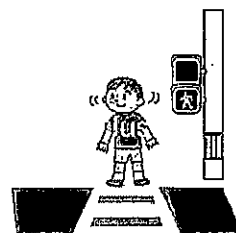
(※交通事故での死者数は、事故発生から24時間以内に死亡した人数となっています。)

交通事故によって亡くなる人の数は、1970年から毎年減少していました。小学校6年生の人が生まれた2012年は、全国で4,411人の方が交通事故で亡くなっていました。死者数の減少は交通安全に対するみんなの意識が高まったことや道路や自動車などの交通事故を減少させるための対策のおかげです。

みなさんは学校への登下校はもちろん放課後や休日に出かけるときに道路を通ります。

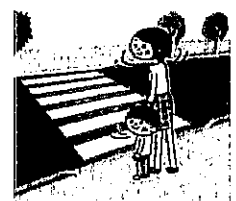
交通事故を無くすために自分でできることは「自分の命を守ること」につながります。

歩行者として(道路を横断するときは横断歩道を渡りましょう)



(信号がある横断歩道では)

- ・信号を守る。赤信号で待っているときは車道から離れて待つ。
- ・点滅になれば渡りはじめない。



(信号がない横断歩道では)

- ・横断前は車道に近づきすぎずに待ち「手をあげる」などで意思表示をする。
- ・横断歩道のないところでは道路を横断しない。
- ・右左右を見て車がこないことを確認してから横断する。

自転車に乗るとき



気軽に乗れることから、自転車の利用は多くあります。何度も聞いたことと思いますが、自転車は自動車などと同じ「車両の仲間」です。

自転車を運転する際に、努力義務となったヘルメットを着用している人を多く見かけるようになりました。ヘルメットの着用は自分の命を守る大切な行動の一つです。

また、自転車を運転していて加害者となる場合もあります。中学校への通学では

自転車を利用する人も多くいます。交通ルールやマナーをかならず守りましょう。

2024.11.1 道路交通法が改正されました。

事故を起こさないために自転車の運転中の「ながらスマホ」の禁止・罰則化となりました。

違反者は「6か月以下の懲役または10万円以下の罰金」となりました。

自転車の「運転中のながらスマホ」違反者は自転車運転者講習制度の対象となります。

不審者から自分を守る力をつけよう

不審者(あやしい人)は、いろいろな方法で小学生のみんなに近づいてきます。優しい人の

ふりをしたり、困っているふりをしたり、いきなりおどかしてきたりすることもあります。

不審者に会ってしまったとき、自分を守るためにどうしたらいいか考えてみましょう。

知らない人に話しかけられたり、いろいろな聞かされたら。 → 知らない人には絶対についていかない。知っている人でも「家の人に聞いてから」と言いましょう。

いっしょにゲームしよう!

おかし買ってあげよう

道に迷ったから案内して!

行きません。おかしもいりません。

知らない人に車の中から声をかけられたら。 → 絶対に車に近づかない。すぐにその場から離れましょう。

のりません

公園で遊んでいるときにトイレに行きたくなっちゃった。 → 公衆トイレには一人で行かない。友だちなどといっしょに行こうにしましょう。

危険を感じたときには、すばやい行動が大切です。



に逃げる!



さけぶ!

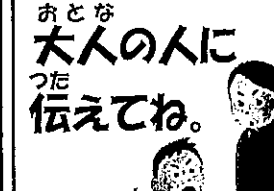


鳴らす!



SOSホームに逃げこむ!

家の人など、



大人の人に伝えてね。